

一医師、歯科医師、薬剤師の皆さんへ

# プライマリケアにおける腹痛診療を見直す ～急性腹症診療ガイドラインの概要と活用法を含めて～

日時 6月25日(土) 午後5時～

会場 兵庫県保険医協会 会議室(神戸フコク生命海岸通ビル5階)

(JR・阪神元町駅南へ徒歩7分、兵庫県農業会館西向)

講師 広島大学病院 総合内科・総合診療科教授

田妻 進先生

参加費 無 料

実地臨床の現場では腹部救急疾患に遭遇することが多い。急性腹症は迅速な対応が必要な急性腹部(胸部等も含む)疾患であり、短時間での的確な診断と治療が必要である。ただ実際には診断に難渋する場合や初期対応に苦慮する場合も少なくない。従来、急性腹症全般を対象とした指針はなく、その臨床現場での指導も当然ながら系統的に遂行することが困難であった。しかし画像診断の進歩を経て診察法も変化し、急性腹症の診療指針として急性腹症診療ガイドラインが日本腹部救急医学会、日本プライマリ・ケア連合学会、日本医学放射線学会、日本産婦人科学会、日本血管外科学会の協力により2015年3月に作成された。本講演ではその概要と活用法を示す。 【田妻 記】

兵庫県保険医協会 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5階 TEL/078-393-1803

お申し込みFAX 078-393-1802

参加申込書 第518回診療内容向上研究会(6/25)

病・医院・薬局名

お名前

市区郡名

電話

FAX

【会場地図】

